

下鴨



京都市立下鴨小学校 電話 075-781-0382
 校長 大橋 巧 FAX 075-781-6976
 http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimogamo-s/

春情の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じ上げます。また、平素より下鴨小学校学校教育にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

後期の「よりよい下鴨をめざして」アンケートの集計ができましたので皆様にお知らせいたします。結果をもとに保護者・地域・学校の連携をさらに進め、よりよい下鴨小学校にしていきたいと思っております。

今年度も、京都市の学校評価システム理念のもと、昨年度のご意見・ご感想を反映し、より多くの方々がそれぞれのお立場で後期を振り返り、今後につなげていってもらえるようなものにしたと思い、学校運営協議会開かれた学校委員会の方々とともに意見交流をしながら、今回の実施に至りました。皆様からのご意見等を閲覧希望の方は、3月22日(火)から25日(金)の間に職員室へお越しいただけたらと思います。ご理解ご協力の程、よろしくお願いたします。

◎アンケート結果に対する学校の考察



児童①保護者⑧では、子どもたちは多くの児童は楽しく過ごしていると回答しています。その結果と保護者⑧の結果を比べてみると、わが子は楽しみにしていないと感じている保護者の割合が少し多いことがわかります。また児童⑥⑧保護者⑤の結果と合わせて考えてみると、子どもたちは楽しく過ごせてはいるけれど、困りを抱えていることもあります。そのことを保護者には伝えることもありますが、先生に相談できていないこともあるのではないかと思います。すべてを話すのは難しいことであろうかと思いますが、子どもたちの困りやしんどさについては、できる限り気づけるようにしていきたいと考えています。またそのためにも、保護者の方々との連携も不可欠だと思っています。今年度も直接会ってお話できにくいこともありますが、引き続き保護者の方々とも連携を深めていけるよう努めていきたいと思っております。

児童アンケートの結果については、前期の結果と比べると概ね数値として上昇しました。大きな変化とまではいきませんが、少しずつ上昇しています。その中でも、児童⑫の規則正しい生活についての項目では、冬の寒さもあつたり、学級閉鎖も重なったりと生活リズムが崩れやすいこともありました。そのようなこともあり、少しポイントを落とした結果となったのではないかと思います。今後も、学級閉鎖がもし起こった場合、朝の健康観察や課題を送ったりオンライン授業を進めていったりするなど、子どもたちの健康促進と学習保障を行ってまいります。

保護者⑤の項目では、前期に比べると意識的に学校の様子を聞いてくださったのだと思います。特に学級閉鎖等心配事もあったと思います。十分な情報を発信できなかったことであろうかと思っております。それも重なって子どもたちから学校の様子を意識的に聴いてくださったのではないかと思います。引き続き、できる限りの情報は発信していきたいと思っております。また子どもたちからも学校の話を通してたくさんお話をしてくだされれば幸いです。

児童⑮「安全に気を付けて生活している」では、ほとんどの児童ができていますと回答していますが、教職員の認識と少しずれが出ていることもあります。子どもたちへの指導はしていますが、中には教室内や廊下を走るなど危険を感じることもあります。現在コロナ禍ということである存分外で遊びにくい状況にあります。だからこそ安全に気を付けながら過ごしつつ、おもいきり発散できる場を作れるように努めていく必要があると考えています。

児童⑦⑩の学習に関する項目においても、一定の理解ができ、進んで取り組んでいると回答しています。今年度は特にGI GA端末を活用するなど、新たな試みもたくさんスタートしました。子どもたちにとって、パソコンを使うことで意欲的に学習に取り組んだり、各自に資料が送られてくることで視覚的な支援へとつなげたりするなど、わかりやすいものにつながったと思っております。

児童⑨保護者⑧教職員⑨の読書についての項目では、子どもたちのおよそ82%は進んで読書をしていると回答しています。保護者はおよそ66%、教職員はおよそ75%という回答となっています。このことから読書好きな子たちも多く、自ら進んで読もうとできているのではないかと思います。学校としても、コロナ禍が続く図書館開放についても子どもたちが十分に本と触れ合えるほどの時間が取りにくい状況にあります。それでも、クラスで図書館に行く時間を確保したり、委員会活動や学校司書などが中心となっている取り組みなど、本に親しめるようにしてきました。まん延防止等重点措置が出ている中では、お話の会の方々に来ていただいて取組を進めていただくことは困難ではありますが、引き続き読書に親しめる時間の確保や取組を進めていきたいと思っております。

教職員の実現度の多くは、前期よりも低い数値になっていることもあります。回答数に対するパーセンテージなので、大きな変化となりますが、それでもなかなか思うように物事が進まなかったとらえている教職員もいます。コロナ禍で学校生活も制限がかかり、思うように遊べなかったり、グループ活動がしにくくなったり、学級閉鎖により十分な学習保障とはなりにくかったりと、もう少しできたのではないかと思います。昨年度の経験を生かして、より良い方法を選んだり、別の方法を考えたりするなど工夫も凝らしてきましたが、十分満足できる結果とはならなかった部分もあります。だからこそ次年度に向けて、教職員としても、今年度の反省を生かし学校行事の実施について考えたり、子ども同士のつながりを高めていける方法を工夫したり学習保障の在り方について検討したり、引き続き話し合っていきたいと思っております。

【児童・保護者・地域・教職員アンケート結果】

回答数：300名

【児童】	実現度				R3 前期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 私は 学校で 楽しく 過ごしている。	76.0%	21.3%	2.7%	0%	2.3%
2 私は 友だちと 仲良く 遊んでいる。	76.3%	21.7%	1.7%	0.3%	2.0%
3 私は 友だちの がんばりを見つけ 伝えている。	30.3%	49.3%	16.7%	3.7%	6.7%
4 私は 自分やみんなのものを 大切にしている。	70.0%	28.0%	1.7%	0.3%	2.0%
5 私は 進んで あいさつを している。	52.7%	36.0%	9.0%	2.3%	-0.3%
6 私は 学校のことを 家で 話している。	60.3%	25.7%	11.3%	2.7%	1.0%
7 私は 学校や家で 自分から 進んで 学習に取り組んでいる。	45.0%	42.3%	11.0%	1.7%	2.3%
8 私は これまでに 学習したことが わかっている。	55.0%	41.7%	3.0%	0.3%	3.7%
9 私は 進んで 本を読んでいる。	54.3%	28.0%	13.0%	4.7%	0.3%
10 私は 人の話を 最後まで 聞いている。	51.7%	44.3%	3.3%	0.7%	2.0%
11 私は 自分の考えを 話している。	38.3%	42.3%	15.3%	4.0%	1.7%
12 私は 早寝・早起き・朝ごはんなど 規則正しい生活を している。	35.0%	44.0%	16.7%	4.3%	-2.0%
13 私は 外で 遊んだり スポーツしたり している。	56.3%	27.0%	14.3%	2.3%	3.3%
14 私は 次の日の準備など 自分のことは 自分でしている。	67.7%	25.0%	6.3%	1.0%	-1.3%
15 私は 安全に気を付けて 生活 している。	73.7%	23.7%	1.7%	1.0%	1.3%
16 私は みんなから 大切に されている。	56.7%	33.3%	6.7%	3.3%	-1.0%
17 私は P T A行事や 地域行事に 進んで参加している。	32.3%	35.7%	22.3%	9.7%	5.0%
	適合度				
	そう思う	大体 そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	
18 私は 困っていることがあれば 先生に 相談できると思う。	46.7%	38.7%	10.3%	4.3%	0.3%
19 私は 授業が わかりやすい と思う。	69.0%	26.0%	3.3%	1.7%	2.0%

回答数：16名

【教職員】	実現度				R3 前期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 私は 子ども達が学校で楽しく過ごせるように取り組んでいる。	19.0%	81.0%	0%	0%	5.0%
2 私は 子ども達が友だちと仲良く遊べるように取り組んでいる。	19.0%	69.0%	13.0%	0%	-7.0%
3 私は 子ども達同士でがんばりを認め合えるように取り組んでいる。	19.0%	69.0%	13.0%	0%	-12.0%
4 私は 子ども達が自分やみんなのものを大切にできるように取り組んでいる。	25.0%	75.0%	0%	0%	5.0%
5 私は 子ども達が進んであいさつできるように取り組んでいる。	25.0%	69.0%	6.0%	0%	-1.0%
6 私は 子ども達が学校での出来事を家で話すように取り組んでいる。	13.0%	56.0%	25.0%	6.0%	-12.0%
7 私は 子ども達が進んで学習できるように取り組んでいる。	25.0%	69.0%	0%	6.0%	-6.0%
8 子ども達は 学習したことを理解している。	0.0%	100.0%	0%	0%	0.0%
9 私は 子ども達が読書に向かっていけるように取り組んでいる。	25.0%	50.0%	25.0%	0%	-21.0%
10 私は 子ども達が人の話を最後まで聞けるように取り組んでいる。	19.0%	81.0%	0%	0%	0.0%
11 私は 子ども達が自分の考えを伝えられるように取り組んでいる。	31.0%	56.0%	13.0%	0%	10.0%
12 私は 子ども達が早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活をできるように取り組んでいる。	6.0%	69.0%	25.0%	0%	-25.0%
13 私は 子ども達が外遊びに向かっていけるように取り組んでいる。	0%	56.0%	44.0%	0%	-21.0%
14 私は 子ども達に自分のことは自分でできるように取り組んでいる。	31.0%	63.0%	6.0%	0%	-6.0%
15 私は 子ども達に安全指導をしている。	50.0%	50.0%	0%	0%	0.0%
16 私は 子ども一人一人を大切にされた教育活動に取り組んでいる。	44.0%	50.0%	6.0%	0%	-1.0%
17 私は 子ども達の困りに耳を傾けている。	19.0%	69.0%	13.0%	0%	-12.0%
18 私は 子ども一人一人にわかりやすい授業を心がけている。	13.0%	75.0%	13.0%	0%	-3.0%

回答数：303名

【保護者】	実現度				R3 前期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 私は わが子の仲の良い友だちを知っている。	46.3%	48.8%	4.4%	0.5%	3.6%
2 私は わが子から友だちのがんばりを聞いている。	30.8%	50.0%	17.5%	1.7%	8.0%
3 私は わが子に自分のものやみんなのものを大切にするように話している。	42.6%	51.6%	5.0%	0.9%	-2.1%
4 私は わが子に進んであいさつできるように話している。	45.8%	48.7%	5.0%	0.5%	-0.8%
5 私は わが子から学校での様子について聞いている。	33.0%	56.5%	9.3%	1.2%	2.8%
6 私は わが子が進んで学習できるような環境づくりや声かけをしている。	24.4%	60.9%	14.7%	0.5%	-1.1%
7 私は わが子の学習状況を知っている。	22.0%	64.3%	13.2%	0.5%	-2.9%
8 私は わが子が読書に向かっていけるようにしている。	28.9%	37.3%	30.8%	3.1%	-2.2%
9 私は わが子に話を最後まで聞くことの大切さについて話している。	28.7%	50.7%	19.6%	1.0%	-2.3%
10 私は わが子の思いやがんばりを聞くようにしている。	37.2%	57.9%	4.1%	0.9%	1.3%
11 私は わが子に早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活ができるようにしている。	41.4%	42.9%	14.2%	1.6%	-0.2%
12 私は わが子に外遊びや運動をする機会を設けている。	32.0%	41.2%	24.4%	2.4%	-0.9%
13 私は わが子に自分のことは自分でできるように取り組んでいる。	31.0%	55.7%	12.8%	0.5%	-0.7%
14 私は わが子に安全に気を付けて生活できるように話している。	52.7%	43.3%	3.5%	0.5%	-1.0%
15 私は P T A行事や学校行事・地域行事に進んで参加している。	15.9%	36.1%	38.5%	9.5%	-3.7%
	適合度				
	そう思う	大体 そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	
16 学校は、子ども一人一人を大切にされた教育活動を行っていると思う。	27.2%	65.0%	6.1%	1.7%	-0.1%
17 学校は 子どもにわかりやすい授業を進めていると思う。	30.9%	64.0%	4.2%	0.9%	-0.6%
18 わが子は 学校に行くことを楽しみにしていると思う。	48.5%	43.4%	6.2%	1.9%	-1.9%
19 私は わが子のことについて困ることがあれば先生に気軽に相談できると思う。	45.6%	45.6%	7.5%	1.2%	0.6%

回答数：20名

【地域】	適合度				昨年 前期比
	そう思う	大体 そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	
1 子ども達は 毎日楽しく学校へ通っていると思う。	48.2%	52.3%	0%	0%	0%
2 学校は 安心・安全な所であると思う。	48.2%	52.3%	0%	0%	0%
3 学校は 教育環境が整備されいつもきれいだと思う。	31.5%	69.0%	0%	0%	0%
4 子ども達は しっかりあいさつができていると思う。	29.2%	45.8%	25.0%	0%	-0.9%
5 子ども達は 地域の行事に参加していると思う。	0%	83.3%	16.7%	0%	7.4%
	適合度				
	そう思う	大体 そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	
6 私は 学校から案内のあった行事や催し物に参加している。	23.2%	48.2%	23.2%	6.5%	5.4%
7 私は 気をつけて子ども達の様子を見ている。	58.3%	35.7%	6.5%	0%	-1.0%
8 私は 子ども達にあいさつしたり声をかけたりするようにしている。	27.3%	62.5%	10.7%	0%	-5.2%
9 私は 学校だよりや地域の回覧を見るようにしている。	83.3%	16.7%	0%	0%	0%
10 私は 下鴨小学校の教育目標や様々な取組を知っている。	29.2%	70.8%	0%	0%	4.5%



◀学校生活において▶

◎児童自由記述欄の内容について



GIGA端末を持ち帰るときの重さについて、タッチペンの使用や休校時のオンライン授業などGIGA端末を使うにあたっての希望や質問がありました。また学校行事の中止に関する思いや学級閉鎖による回復授業など本来であったらできたことなど、率直な意見を書いてくれました。他にも今のクラスへの安心感や楽しさなど来年度への希望も含めての思いなどありました。



◀新型コロナウイルス感染症関連について▶

「いつ終わりますか」「なくなってほしい」「かかりたくない」「周りの人がかからないか心配」「こわい」「かかったらいじめられそう」など、子どもたちからも心配する声が多数ありました。

1年以上続き、今後どうなるかわからない。さらには、感染症による学級閉鎖など子どもたちにとっても先行きが不透明な部分もあり、不安や心配の声が今も続いています。

◀その他▶

アンケートを活用することで、自分自身のことを振り返ることができたと回答していました。また、振り返る中でできるようになったこともあったようで、それが自信につながっているようでした。

◎保護者自由記述欄の内容について



◀学校生活において▶

スポーツフェスティバルの際、1家庭2人の保護者までとなっていたのに、3人以上の方が学校内に入っている家庭があったと教えていただきました。当然、このような状況でなければできない限り参加を希望されていることと思います。教職員としても、受付で確認はさせていただいていましたが、そのような状況になってしまっていたことすみませんでした。できる限り多くの方々に参観していただけるように来年度の取組につきましても、検討していきたいと思っています。

授業参観や懇談会の機会が減るなど、直接お話することが減り、学校の考えや様子がわかりにくいというご意見がありました。その反面、子どもたちが学校を楽しみにしていることや担任の先生への安心感、コロナ禍での対応に対する感謝の気持ちなど、勉強面だけでなく心の面に対する感謝の気持ちも書いていただきました。

GIGA端末の活用を進めていく一方で、視力低下への懸念や不安についての思いを書いていただきました。また、GIGA端末による学習以外でも、子ども一人ひとりの良さを大切にされた教育活動のさらなる推進についてのご意見をいただきました。

◀新型コロナウイルス感染症対応について▶

学級閉鎖に対する学校からの連絡方法や内容、閉鎖期間中のオンライン授業に対する思い、また欠席中の学力保障や生活リズムへの懸念、情報発信に関することや学習機会に関することなどコロナ禍だからこそ、先を見通した対応についてのご意見もいただきました。

学校からの情報発信の少なさからあいまいな情報をもとに不安が募るということやコロナ感染者に対する配慮や取組などに対する思いについても書いていただきました。



◀オンライン学習について▶

オンライン学習に対する要望が多数寄せられました。学級閉鎖期間中にGIGA端末を活用した取組がなかなか示されず、休校の連絡や出欠確認、課題の案内や提出、双方向のコミュニケーションなどができればありがたいということもありました。またオンライン学習を進めるにあたって、いつどのようになどある程度の予定を示してほしいという思いも寄せられました。

現在GIGA端末を毎日持ち帰ることで、子どもが家庭での使い方に対して困りを抱えておられることなど進めてもらいたいことや課題についても教えていただきました。

◎学校運営協議会理事会・開かれた学校委員会からのコメント

児童の皆さん、保護者の皆さま、教職員の皆さま、なかなか思うように生活や学習や運動ができずつらいところですが、できるだけ無理をせず、でも、できることをやっていきましょうね。さて、今回のアンケート結果ですが、数値を見ると、子どもたちも保護者の皆さんも不安が大きいところや状況的に活動しにくいところが、低めの回答や前回よりマイナスになっています。記述では、子どもも大人も不安や不満が少なからず書かれています。不安や不満や困っていることを書くことができること、表現する場があることは、とても大事なことです。子どもたちは、一見すると「それなりに状況に適應してがんばっている」ようにも見えますが、逆に、がんばりすぎている、あるいは、自分でもしんどいことに気がついていない可能性もあります。生活、学習・オンライン端末、COVID-19、学校と家庭との連絡など、各種の対策はもちろん必要ですが、大人が敏感になりすぎているのを、子どもたちが感じ取っているところもあるように思います。一方で、この状況下でも感謝と前向きな姿勢も書かれているのは、とてもありがたいことです。皆さん、少し落ちついて、改めて、何をすべきか、何ができるか、考えを交換しながら見つめ直していきましょう。



◎地域自由記述欄の内容について

地元住民と先生、児童の皆さんとふれあいのある協力型事業展開をしたいということが書かれていました。元気のあつた住みやすい町づくりの活動拠点として頑張っていきたいとつづられていました。他にもコロナ禍における学校の取組に感謝を述べていただいたり、このような状況下だからこそ家庭との連絡・連携を密にして情報共有に努めてほしいというような思いを書いていただいたりしました。



◎自由記述欄についての学校からの回答・考察



児童の自由記述欄では、GIGA端末の使用やマスク手洗い、掃除などの衛生面、新型コロナウイルス感染症等に関する意見がありました。特に感染症についての不安や怖さ、手洗い・消毒・マスクの着用などの対策など子どもたちの中でも危機感を感じている子たちもいます。マスクについては、ほとんどの子が着用できていますが、寒くなって来ると手洗いが十分ではないこともあります。現在も感染が広がっていますが、今できることを再度学校でも確認していきながら、自分のため周りの人たちのためにも取り組んでいけるように努めていきたいと思っています。また、子どもたちの中でも学校行事が中止になったことや部活動などの活動ができなかったことへの残念な気持ちが大きいようです。様々なことを検討の上の決定ではありますが、子どもたちにとって大切な今だと思うので、できる限り寄り添い実施できるように引き続き検討していきたいと思っています。

保護者の方々からは学校行事等の延期・中止、学級閉鎖等に関する連絡について多数のご意見を書いていただきました。特に多いご意見として、速やかな連絡のためのメール配信の活用です。学級閉鎖等に関する連絡については、教育委員会指導のもと電話連絡を原則とし、その後メール配信や学校ホームページ等での連絡をさせていただいていました。それでも、PCR検査の結果や疫学調査の結果等が遅くに届くこともあったため、連絡させていただいたのがかなり遅い時間帯となってしまいました。このようなことがあり、学校としてもできる限り保護者の方々への負担や不安を取り除けるように、現在は休みの日や時間が遅くなりそうであれば、先にメール配信等させていただいていることもあります。また、感染症に関する情報につきましても、個人が特定されることやそのことにより過度な不安を抱かせることがないように心がけています。それでも子ども・保護者の自由記述欄にも書かれているように、感染によるいじめを懸念するなど、まだまだ考えなければならないことも多数あります。子どもたちが安心して登校できるようにこれからも引き続き努めていきたいと思っています。

GIGA端末の活用方法についても、学校でもルールの確認は随時行っております。紙面でも子どもたちと確認をしてきました。GIGA端末を活用することの良さや課題についてこれからも一緒に考えていきたいと思っています。アンケート結果の考察でも述べさせていただいたように、GIGA端末を活用することでの良さは多分にあると考えています。その反面、目への負担や実感を伴う学習など、端末を使うより紙や直接のやり取りをする方が良い面も多々あると思います。それぞれの良さや活用する必然性、活用する意図などしっかりと考えた上で学年や一人一人に合わせてこれからも教育活動を進めていきたいと思っています。

今年度も多くの学校行事が延期・中止となりました。また、学級閉鎖等が影響するなど校時変更等により子どもたちへの負担も増えてきました。ここ数年、子どもたちが楽しみにしていた宿泊学習や校外活動などが中止となることも多いです。例年であればたくさんの思い出作りができる場面もあったかと思いますが、現在もなかなか思うように実施できていません。時期をずらしてできることについては、できるだけ取り組めるように検討したり働きかけたりしていることもあります。子どもたちにとって少しでも「今年もいろいろあったけど楽しかったな。」と思ってもらえるようなことを考えながら、これからも取り組んでいきたいと思っています。

学級閉鎖時や感染等に係る欠席などの時について、オンライン学習が進められるように同意書を取らせていただきました。オンライン授業中に、子どもたちの顔が映ることや声が入ること、名前が呼ばれる可能性があることもあります。また、何か起こることがあっては困りますが、個人情報保護や著作権の観点などからも録音・録画・画像保存等は一切禁止させていただいています。それぞれのご家庭のお考えもあろうと思いますので、現在オンライン授業を進めていけるように取り組んでいます。1~2月の学級閉鎖時にご不便・ご心配をおかけしたこと大変申し訳ありません。どの子にとってもできる限り安心して学習保障していけるように、引き続き取り組んでいきます。

登下校中の安全についてのご意見もいただきました。こちらについては、昨年度に引き続き警察の方にも学校、地域共々働きかけをさせていただいています。登下校時の見守りたいの方々による安全確認や電柱幕を張り注意を促したり、不定期ではありますがスピード違反の取り締まりを行ったり、いろいろと実施はしています。それでもまだまだ危険を感じることもあります。子どもたちへは安全に登下校できるように引き続き働きかけていくと共に、警察関係各所にも連携を図りながら子どもたちの安全を守っていききたいと思います。



児童、保護者、地域の方々共に温かいお声もたくさんいただきました。本当にありがとうございます。このような状況下ではありますが、学校として一定の評価をさせていただいていると感じています。このアンケートの趣旨でもありますように、それぞれの立場で振り返りながら、次に向けてより良いものへとつながるように努めていくことが大切だと思います。児童、保護者、地域の方々からいただいたご意見をもとに下鴨小学校として、これからも子どもたちのためにできることを考え取り組んでいきたいと思っています。お忙しい中、アンケートに回答いただき誠にありがとうございます。これからもよりよい下鴨をめざして共に歩んでいきたいと思っています。引き続きご理解ご協力よろしくお願いたします。